MIZUHO

One MIZUHO

金融市場部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2023/10/24 号(As of 2023/10/23)

【昨日の市況概要	•]	公示仲值	149.89		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	149.89	1.0590	158.61	1.2163	0.6321
SYD-NY High	150.14	1.0678	159.75	1.2258	0.6348
SYD-NY Low	149.56	1.0572	158.55	1.2145	0.6289
NY 5:00 PM	149.71	1.0670	159.73	1.2249	0.6335
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,936.41	▲ 190.87	日本2年債	0.0800%	0.0100%
NASDAQ	13,018.33	34.52	日本10年債	0.8600%	0.0300%
S&P	4,217.04	▲ 7.12	米国2年債	5.0463%	▲0.0236%
日経平均	30,999.55	▲ 259.81	米国5年債	4.7932%	▲0.0604%
TOPIX	2,238.81	▲ 16.84	米国10年債	4.8471%	▲0.0656%
シカゴ日経先物	30,995.00	▲ 90.00	独10年債	2.8640%	▲0.0180%
ロント、ンFT	7,374.83	▲ 27.31	英10年債	4.5965%	▲0.0530%
DAX	14,800.72	2.25	豪10年債	4.8060%	0.0570%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	8.31%	
上海総合	2,939.29	▲ 43.77	USDJPY 3M Vol	9.19%	0.31%
NY金	1,987.80	▲ 6.60	USDJPY 6M Vol	9.38%	▲ 0.02%
WTI	85.49	▲ 2.59	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.15%	Yen Call Over
CRB指数	283.40	▲ 2.61	EURJPY 3M Vol	9.54%	0.23%
ドルインデックス	105.54	▲ 0.63	EURJPY 6M Vol	9.83%	▲0.06%

週末に日銀のYCC政策再修正論が浮上したこともあってか、ドル円は早朝10銭ほど下落した後、逆に買い戻しが入る中
でストップを巻き込みながら150.14まで上昇。その後、150円を割り込み、東京時間149.89レベルでオープン。仲値にかけてはド
ル売り優勢で149.78まで下落するも、以降は狭い値幅で底堅く推移。結局149.93レベルで海外時間に渡った。

ロント・ン市場のト・ル円は、149.93レヘ・ルでオープ・2。米10年債利回りが2007年以来、初めて5%を上回るなど高水準で推移する中、 150円の大台を前に小幅でもみ合う展開が続く。結局、149.95レヘ・ルでNYに渡った。

海外市場のドル円は149円台後半でスタート。中東情勢の警戒感が一時後退した事や、米長期金利が高水準で推移する動きが相まって、150.14まで上昇する。しかし、引き続き150円での介入が警戒され、149.80近辺まで反落。その後米長期金利が16年ぶりに5%を付ける展開を眺めながら小幅上昇し、149.95レベルでNYオープン。朝方は著名投資家が債券ショートをカハーしているとの話等から、高水準で推移していた米金利が低下する展開が重しとなり、ドル円は軟調な値動きとなり、149.80まで下落。午後も特段注目材料を欠く中、米金利が下げ幅を拡大する動きに伴う売りが続き、149.56まで値を下げる。売り一巡後は、149.70付近まで戻し、149.71レベルでクロース、。一方、海外市場のユーロ・ルは1.05台後半でスタート。1.0572まで下落するも、その後独金利上昇につれ高となり、1.0602レベルでNYオープン。朝方は米金利低下に伴いドル売りが優勢の中、ユーロ・ルは底堅く推移し、1.0665まで値を上げる。午後も米金利が引き続き低水準で推移する展開を受け、1.0678まで続伸し、その後1.0670レベルでクロース。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:南野•西

京

ン

【昨日の指標等】

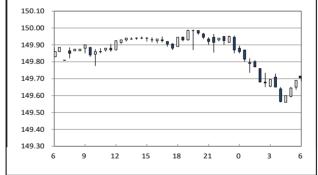
Date	Time		Event		結果	予想
10月23日	21:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	9月	0.02	-0.14
	23:00	欧欠	消費者信頼感∙谏報	10月	-17.9	-18.2

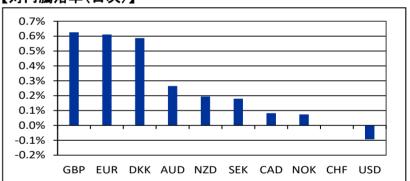
【本日の予定】

TALL AND I	~_4					
Date	Time		Event		予想	前回
10月24日	16:30	独	製造業PMI∙速報	10月	40.1	39.6
	16:30	独	サービス業₽MI∙速報	10月	50	50.3
	17:00	欧	製造業PMI∙速報	10月	43.7	43.4
	17:00	欧	サービス業₽MI∙速報	10月	48.6	48.7
	17:30	英	製造業PMI∙速報	10月	44.7	44.3
	17:30	英	サービス業₽MI∙速報	10月	49.3	49.3
	22:45	米	製造業PMI∙速報	10月	49.5	49.8
	22:45	米	サービス業PMI・速報	10月	49.9	50.1
			•	·	·	

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】





【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.30-150.30	1.0630-1.0750	158.40-160.40

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は水準を切下げる展開となった。早朝には一時150.14まで上昇したが、すぐに149円台後半まで戻され同水準を維持。海外時間には、米10年債利回りが2007年以来の5%台を付けるも、米著名投資家の債券ショートカバーとの報道を背景に急落し、ドル円も149.56まで下落。売り一巡後は、149.70付近まで買い戻されクローズした。

本日のドル円は上値重い神経質な展開を予想する。依然として日米金利差が意識され、ドル買い地合いは継続されるが、為替介入の警戒感もあり、目先は上値重く推移するだろう。本日、米製造業PMIの発表が控えられているため、局所的にボラティリティの高い相場付きになる可能性も想定され、150円近辺まで再び上昇すれば神経質な動きとなるだろう。

